

四葉が目を覚ますとそこには  
見知らぬ風景と複数の少年  
らしき者が立っていた

少年たちは四葉が目を覚ますのを  
待っていたといわんばかりに  
四葉を抑えだした



えっ?



やめてよーっ!!

こんな事しちゃダメーっ!!

もみ

むにゅ

むにゅ

むにゅ

もみ



そんなっ  
全然止めてくれない

はー、

はー、

言葉が  
通じてないのかな？

は…ハロー？  
ええっと…

むにゅ

むにゅ

もみ

むにゅ

もみ



そこはっ  
ちよっと待って…



ダメっ…乳首は

はー、

はー、

感じちゃうっから…

ズクン

ズクン

くわ

くわ

くわ

くわ



何故こうなったのか  
思考させる間もなく



少年たちは四葉の  
乳房にむしやぶりついた





おかしく  
なっちゃうから

はー

はー

お願いだから  
これ以上は…

ぞく

ぞく

vo

vo

vo

vo

ちやほ

ちやほ

ちやほ







こんなに  
必死におっぱい  
吸って...

ふー

ふー

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



あっ...  
ダメ...だよ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ふー

ふー

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



終わったのかな…

ちよつと気持ち  
よかったかも

はー！

はー！

じわ

気が済んだのか  
乳首弄りを止めた少年達



安心したのも束の間  
四葉の前に少年のモノとは思えない凶暴な一物が現れ

えっオチ○チン

このものってもっと  
小さかったような





おっぱいに少年のモノを挟み  
擦るといふ未体験の行為に

四葉は戸惑うしかななく



ぬっぽ  
ちゅ

ぬっぽ  
ちゅ

ちゅ



熱くて…  
すごい白い

はー、

はー、

頭が変になりそう

と

ろ

お

お

おお



ちよっとっ!!  
何するの!?

やめてよ〜!!

少年達は四葉が暴れないように  
太ももまでしっかり押さえ込んだ



少年は四葉の恥部に  
むしやぶりついた

四葉の恥部からは  
すでに愛液溢れていた





そこはおしっぴが  
出る所なのじー!

あ…っ  
ダメだよ!

はー!

はー!

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

少年は四葉の  
言うことを無視し

膣から溢れ出る芳醇な  
愛液を味わい続けた



…体が痺れて…

ふー、

ふー、

頭も変に  
なりそう…っ







それ...  
ダメって

おち...

ん

ん

vo

vo

vo

vo

ん

ん

ん



終わっ  
たの……?  
はー

えっ……

はー

はー

朦朧とする四葉の  
前に少年の巨大な  
ペ○スが現れた

ビキ

ビキ

あま

おち○ちん…

えっ!?

エツキ  
するの!?

ずり

ずり

ずり



好きな人としかしちや  
いけないんだよ!

大人にならないと  
やっちや  
いけないんだよ!

君たちまだ  
子〇ものじー!

ずり

ずり

ずり



お

あぁ

私…君たちの事

全然好き  
じゃな…っ

おん



ぬ、3P

好きじゃない人の  
おち○ちんが…

そんなっ…

ふー、

ふー、

子供の  
おち○ちんが…

ぬ、3P

ぬ、3P



あーっ  
あーっ

ねえ！  
抜いてよお！！

はーっ

抜いてっ！

はーっ

あーっ

あーっ





おっ!!

フ

ビュウ

フ

フ



ぬ、

ニヤキ

はー

何それ…

はー

また何か  
白いの出てる…





お股温かくて

はーっ

はーっ

変な感じ  
するよ

ひく

疲弊した四葉に  
お構いなく

次の少年の  
ビキビキのイチモツが  
四葉の前に現れる



シコ  
シコ

シコ  
シコ  
シコ

ビキ  
ビキ

びーっ

びーっ

何だったって  
エツ千のって……

何か重要な意味が  
あったような

ひーっ

ひーっ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



好きな人と  
する事…

結婚…

子供…あつ

そうだ!!  
赤ちゃん!!

はー、

はー、

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



お願いだから  
やめて！

やっぱりこんな事  
いけないよ！

はー、

はー、



パン

パン

パン

パン



あなたとは  
結婚できないから！

あなたの赤ちゃん  
産まないから！

はー、

はー、



パン

パン

パン

パン





んんん...

んんん

おっぱい





はー

はー

?

トコ

トコ

ぬいほん

確かこの白いのが  
赤ちゃんの素…

精子だ…

トオオ

トオ…



そんな…もう2回も  
出されちゃった…

どうして…





ダメですよ  
上杉さん…

それはまだ  
…早いっあッ

ふん  
ふん

ふん  
ふん

わん  
わん

わん  
わん



びっくりした

はっ…何だ夢か

びく  
くん

びく  
く

く

く

く

く





ニニは…  
この子達の家かな…

いきなり  
こんな事するなんて

ぷくん

ぷくん

くわ  
くわ

くわ  
くわ

おっぱいが変わだよ

何か込み  
上がってくる







んんん

んん

ん

何でおっぱいが

あ

あ

母乳が  
出てるの!?



まさか赤ちゃん  
出来ちゃったの

はー！

はー！

そんなー好きでもない  
男の子の赤ちゃん



あつても  
なんか

はー！

はー！

頭ポーっとして  
変な感じ…

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

vo

vo

vo

vo









この子達のお嫁さんに...

嫌だけど

ビク

はー

はー

どくん

どくん

ビク

ビク

ビク

どろお

こんなに  
気持ちいいなら

どろ...  
ビク





少年達は四葉を外に連れ出し犯し始めた



ダメダメっ!!  
絶対ダメ!!

昨日会った子と  
結婚なんて!

ふー

ふー

それに早く  
帰らないと

皆が心配  
してるはず

9:30

9:30

9:30

9:30

ぬち+

ぬち+

ぬち+

ぬち+



もし結婚  
するなら

お付き合いから  
始めないと

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、





ああ!!

ビク

ビク

ビク

ビク

これじゃあ順番が  
間違ってるよ

はー

はー

す

す

す

す

す

す



このままだと私帰れなくなる！

四葉は決心し、全力で逃げ出した

少年たちは慌てて追うがとても追いつかず

四葉は何とか少年たちから逃げ延びた

少年たちに見つかからないよう島を散策中

水と食料は何とかかなりそうだが

他に頼れそうな人はなく

帰る方法が見つからない

クタクタになった四葉は

その場で眠ってしまった

寝ている間に此処に  
運び込まれたようだ

はー

もみ  
もみ

ぬちゃ  
ぬちゃ

えっ…  
こ…こ…って

ぬちゃ

四葉は少年たちに  
見つかってしまい

はー

もみ

そんなあ

ぬちゅ  
ぬちゅ

ぬちゅ

また  
捕まっ  
ちやっ  
た…

もみ

もみ

もみ

はー

はー

うっ  
かり  
寝ち  
やっ  
た  
ん  
だ





今度は絶対に  
逃すまいと

前よりも強く  
押さえ付けられている



怒ってる  
のかな…

ふー

何だか怖い…

ぬちゅ  
ぬちゅ

ぬちゅ

もみ  
もみ

もみ

ふー



そんなに強く  
掴まないで!

もう逃げたり  
しないから

ぬちゅ  
ぬちゅ

ぬちゅ

あ

もみ

もみ

もみ

あ





はー!

ちやう

ちやう

はー!

わくわく

わくわく

乳首  
吸われながら

おち○ちんで  
突かれるの

気持ちいい…

ちゅん

ちゅん

ふー！

ふー！





まただ！

がやる

がやる

はー！

はー！

おっぱいから  
ミルク出ちゃった









気持ちいい...

おっぱい...

あ...

はー

おっぱい

おっぱい

あ

おっぱい

おっぱい

あ

はー

おっぱい



あー...  
あー...  
あー...

それダメ...

あー

1P-

あー

あー

あー

1P- 1P-

あー

あー

あー

あー

許してっ  
!!

ごめんなさい  
ごめんなさい

はー

あ

はー

はー

あ

1P-

すっす

すっす

すっす

1P- 1P-

すっす

すっす



おかしく…  
なっちや…

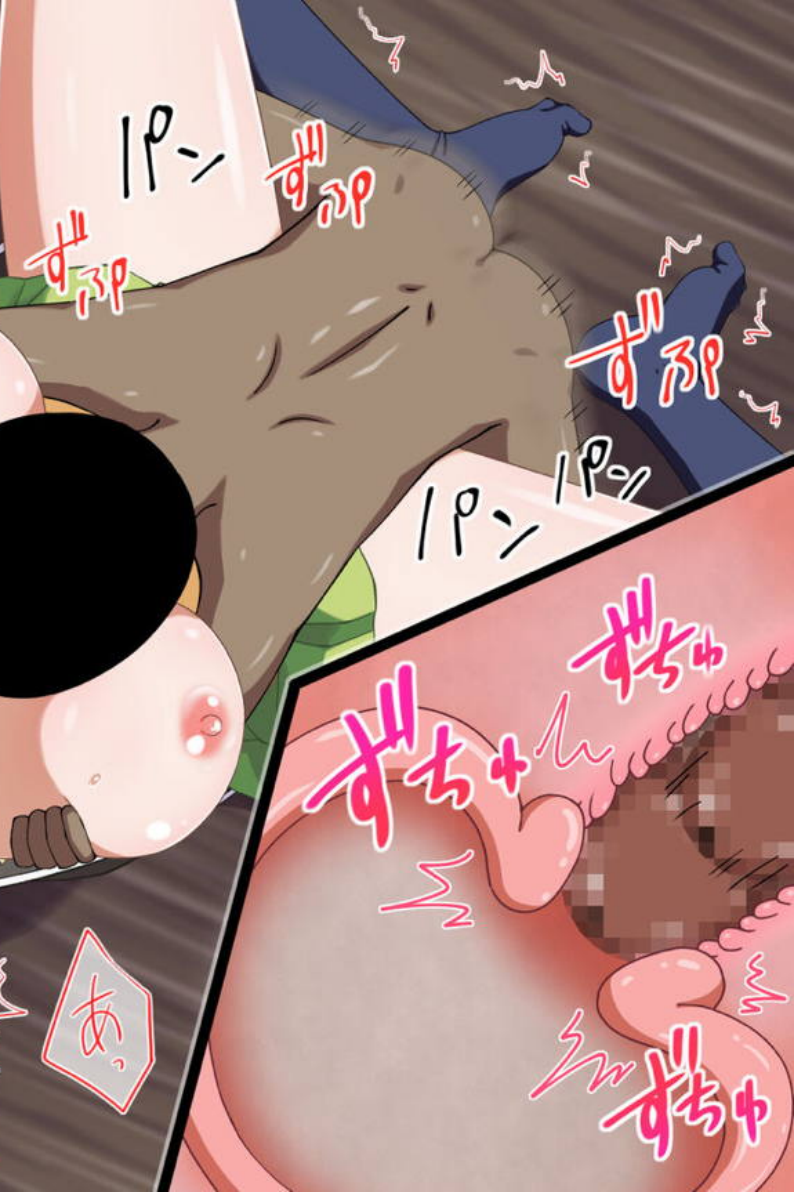
これ以上  
されたら私…

はー、

あ、

あ、

はー、



1P-

すっすっ

すっすっ

すっすっ

1P- 1P-

すっすっ

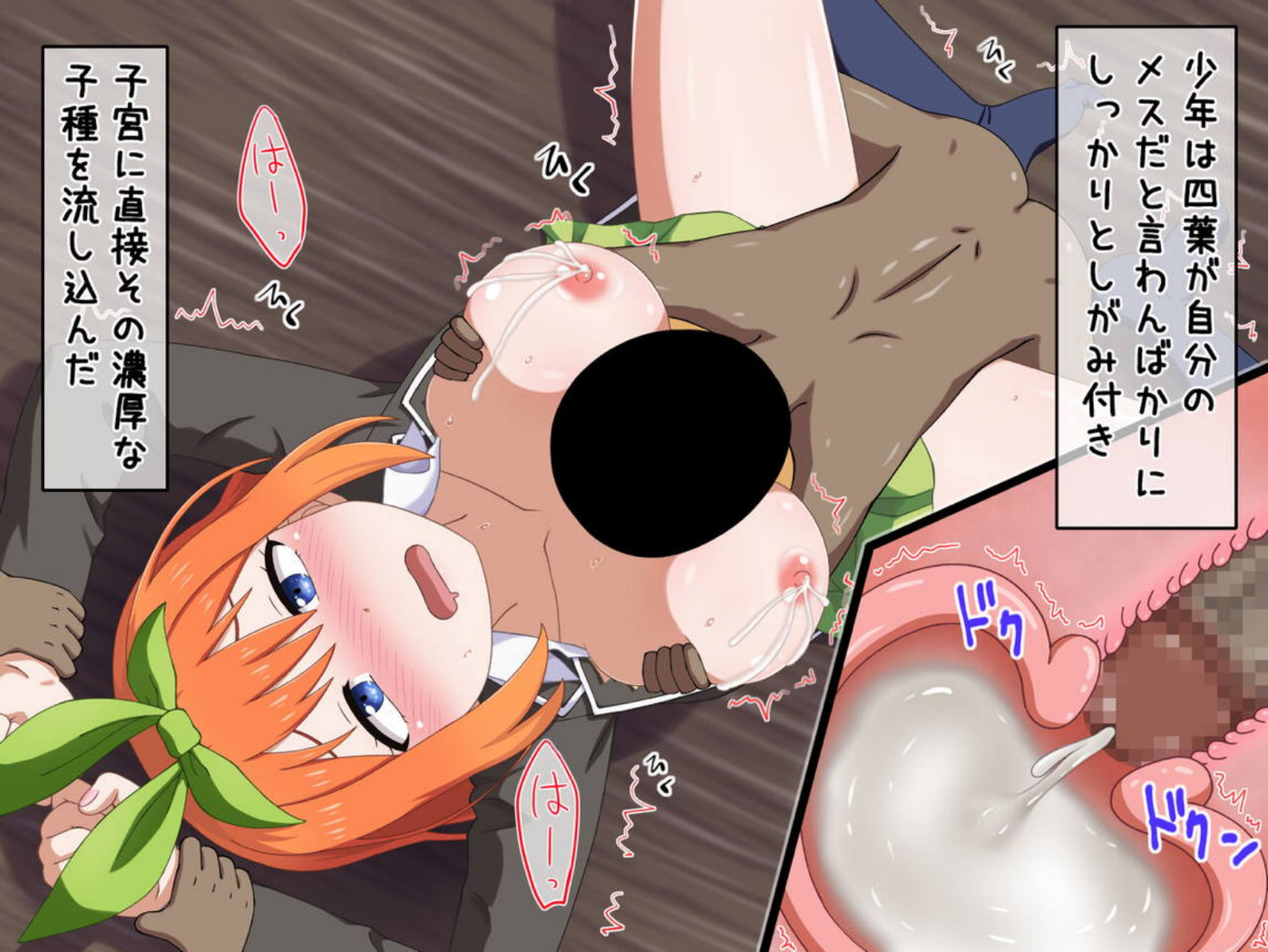
すっすっ





少年は四葉が自分の  
メスだと言わんばかりに  
しっかりとしがみ付き

子宮に直接その濃厚な  
子種を流し込んだ



その後も四葉は日  
暮れるまで犯され続け



夜になっても尚





少年達は  
休むこともなく

四葉を  
輪姦し続けた

あ、

あ、

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



逃げ出した罰

四葉が我々のメスだと  
分からせるために



あ、

あ、

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン







ぬいほん

四葉の体は少年たちに  
応え始めていた

頭ではどんなに  
拒否しようとも…



翌日：少年たちに襲われることもなく

四葉はここに来て初めて平穏な朝を迎えた

不思議と気分は悪くなかった

四葉は気分転換に散歩を始めた

少年たちもゾロゾロと後を追う

浜辺で腰を下ろし海を眺める

**どうやって私ここに来たんだろう**

記憶が曖昧ではっきりしない

その時遠くに船が見えたが少年に押し倒されてしまい

SOSを送ることは出来なかった

今せっかく船が…  
通ってるのに…

そんな…

あ、

あ、

3P  
るん

3P  
るん

あ、  
ちゅ  
ちゅ

あ、3P

あ、  
ちゅ  
ちゅ

あ、3P

あ、3P

あ、  
ちゅ  
ちゅ





口ではそう言っても  
その両手には

少年のイキモツが  
しっかりと握られていた



びく

ん

ん

びく

3P  
るん

3P  
るん

す  
ちゅ  
ちゅ

ぬ3P

ぬ3P

ぬ3P

す  
ちゅ  
ちゅ

す  
ちゅ  
ちゅ

す  
ちゅ  
ちゅ

びく

びく

びく





船はまた  
通るよね…

きつと…

はー

はー

げと

げと

お…

ねとあ

希望が  
見えた一方で

ここのでの性活に  
限りがあるとわかり









少しでも多く  
交尾したいという  
メスの欲望が

四葉を目覚めさせた

欲しいよお...

もっと  
おち○ちん

はーっ

はーっ

ねとあ

おち○ちん







えーっ!

はー!

はー!

お尻にも  
挿入れちやうの!?

ぢやう

ぢやう

ぢやう

ぢやう

ビキ

ビキ

ビキ

四葉は期待と不安で戸惑っていた

しかし少年たちは止まらない

あゝ

すちや

ぬ、3p  
ぬ、3p

ぬ、3p

すちや



本当にお尻にまで  
挿入っちゃった…

ぢぢぢ

あ、3P  
あ、3P

あ、3P

ぢぢぢ





ちやちや

はー

ちやちや

すげー...っ  
気持ちいい...っ

ぬ、3p  
ぬ、3p

はー

ぬ、3p

ちやちや

こんなの...っ  
初めてだよお

ちやちや





と!!

はっ

ああ...

いっぱい出てる...

はっ

お尻にまで...

うま〜

おっお



こんな中に  
出されたら

はーっ

ぢゃう

ぢゃう

ぢゃる

はーっ

ぢゃる

絶対赤ちゃん  
出来ぢゃうよお



船を見逃さないように浜辺で  
交尾する四葉と少年たち

あ

あ

あ

ぬち+ぬち+

ぬち+ぬち+

ちる

ちる

ちる

ずいっ

ずいっ





あ、

あ、

あ、

ぬち+

ぬち+

船だよ！  
船が見えた！

ちなる

ちなる

ちなる

あっ！  
待って！

ずいっ

ずいっ



ふー

ふー

ぬち+ぬち+

ぬち+ぬち+

お願いだから!  
行かないで!

ちるちるちる

ずいっ

ずいっ



待って...!!

私がイクまで...

んっ

んっ

びくっ

んっ

パン

パン

パン

パン

パン

パン

びく

びくっ

びく



ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ  
ハハ  
ハハ  
ハハ  
ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ



はーっ

はーっ

あっ...  
そんな...

イツちやった...

その後は船に  
見向きもせず

四六時中少年たちと  
交尾をし続け











精子にまみれた  
四葉の頭の中は

交尾…もっと

おち○ちん好き

交尾の事で  
溢れかえっていた

べっとおおお

うっ  
うっ





ぬち+

ぬち+

おち○ちんを  
唾えるの？

ず、ず、ず

ず、ず、ず

ちちる



ん

ん

ん

ぬち+ぬち+

ぬち+ぬち+

す

す

す

す、す、す

す、す、す



くっ  
苦し...!

ぬち+ぬち+

ず、ず、ず、

でも  
頭で直接

感じれる...

ず、ず、ず、

ん

ん

ん

ちる  
ちる  
ちる





三か所で同時に  
射精を受け  
快楽に浸る四葉



はー

はー

ねっ...

ちゅる  
ちゅる  
ちゅる

っす

っす





はー

はー

風太郎...

私...何か大切なことを

忘れてる ような

ねえ...

ちみる ちみる ちみる

こす

こす

精子って  
こんな味なんだ

癖になりそう!

性欲にまみれた四葉は  
最早別人と化した  
大切な人たちの存在を忘れ  
もうそれに気づく事もない

ふーっ

ふーっ

ちゅる  
ちゅる  
ちゅる

